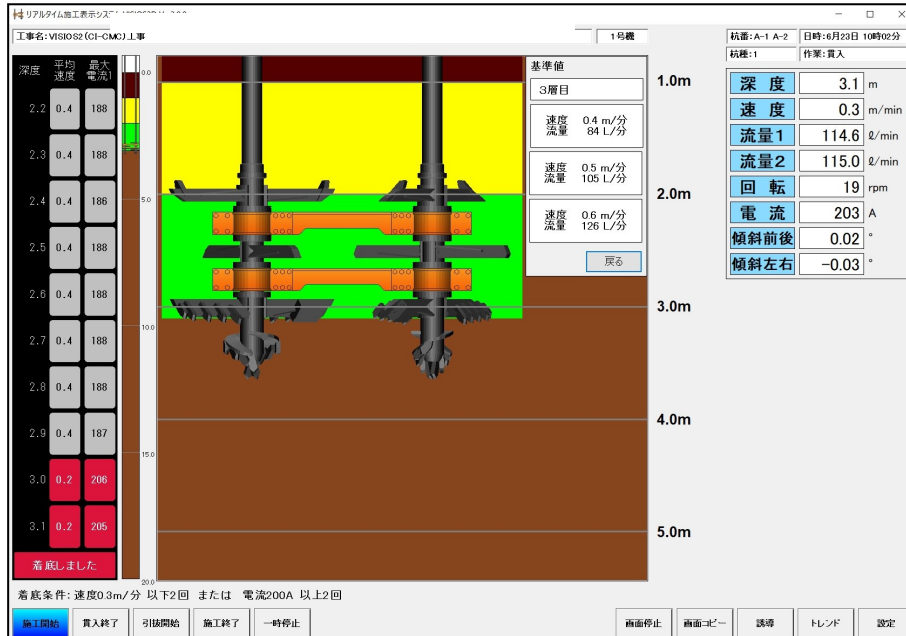


地盤改良の成果を従来の帳票（オシログラフと集計表）だけではなく施工結果をCIMに対応した3次元モデル化し、直観的に改良品質を確認できます。

■ 施工状況をアニメーションで表示

管理モニターに加え、地盤中の施工状況をリアルタイムにアニメーション表示することで、視覚的に施工状況を把握できます。タブレット端末や事務所内のパソコンにも表示できるため、施工状況の共有が可能です。

Visios-3D の画面表示（深層混合処理工法：CI-CMC 工法）例

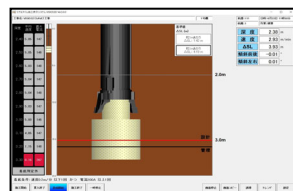


■ 表示される施工管理項目

- ・各工法別の設計基準値の表示
- ・攪拌翼・ケーシング先端の深度
- ・貫入・引抜・造成時の速度
- ・攪拌翼の回転数
- ・オーガモーター等の電流値（貫入抵抗）
- ・施工機リーダーの傾斜角度

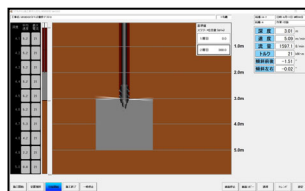
■ 対応工法

- ・深層混合処理工法（CI-CMC 工法等）
- ・砂杭系工法（SAVE コンポーザー等）
- ・高圧噴射攪拌工法（FTJ-NA 工法）
- ・交差噴流式複合攪拌工法（JACSMAN 工法）



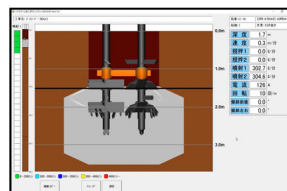
砂杭系工法

- ・SAVE コンポーザー
- ・グラベルドレーン



高圧噴射攪拌工法

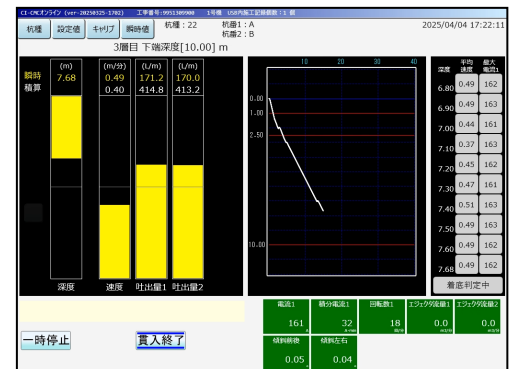
（FTJ-NA 工法）



交差噴流式複合攪拌工法

（JACSMAN 工法）

従来の施工機管理モニター表示



■ リーダー傾斜をリアルタイムで可視化 NEW

施工中のリーダー傾斜をリアルタイムで表示可能となりました。2軸の傾斜計により、前後・左右の角度を正確に把握できます。

■ アラート表示の追加 NEW

管理値に対し、施工値に不足がある場合、アラート表示が発生することで施工品質を確保します。

■ 着底管理が可能に NEW

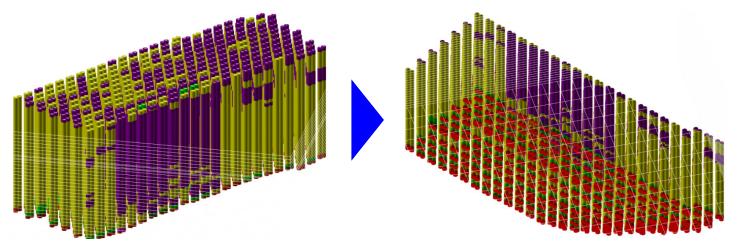
施工機モニター上でしか確認できなかった着底判定基準が、Visios-3D 画面上でも確認可能になりました。

■ 複数台の施工を1画面で一括管理 NEW

専用 PC を使用することで最大 9 台までの施工状況を 1 画面で同時に確認できます。

■ 施工情報を 3 次元モデル化（CIM に対応）

地盤改良の成果を CIM に対応した 3 次元モデルとして可視化できます。貫入深度や抵抗値、セメントスラリーの流量などの情報を色分けで表示し、360 度あらゆる角度から施工結果を確認することが可能です。



上からの俯瞰した図

下からの俯瞰した図